2015.6.13-14

平成 27 年度都道府県 IYEO 役員研修の目的と基本方針

「社会でリーダーシップを発揮できる人材育成を目指して」

現代のグローバル社会においては、幅広い視野を持って柔軟に新しい取組を考え、実行できる人材が必要とされている。日本青年国際交流機構設立 30 周年にあたり、次の 10 年を見据え、内閣府青年国際交流事業で培われた青年育成のノウハウと事後活動組織として半世紀を超え築き上げた実績とネットワークをいかし、社会で活躍できる人材育成に取り組む。

１．青年層活性化の基盤づくりに取り組もう

社会活動における青年のニーズを把握して、青年の活動の場作りと環境整備に取り組むべく、国に対して青年施策についての提言を積極的に行う。同時に、これまで培ったノウハウを次世代へ継承するとともに、他団体との連携等による地域活動の促進、青年による社会の活性化を目指す。

２．地域社会を活性化するとともに地域に貢献できる人材育成に取り組もう

地域における国際交流活動を含む社会活動に積極的に取り組み、世界との距離を狭めるとともに、地域のニーズに合った貢献ができる人材の育成に努める。

３．国際ネットワークをいかした国際協力活動に取り組もう

国内外における様々な課題に対応するため、国際協力活動を推進し、社会に貢献していく。

地域で活躍するためのリーダーシップ能力の向上
～『発想力』×『企画力』×『実施運営力』～

都道府県 IYEO 役員研修では、それぞれの地域で活動を発案・展開していく上で必要な視点を養い、それを具体的に実践できる人材を育成することを目指す。また、その人材が IYEO 全体にとって新しい風を起こすことをねらう。

そのために、都道府県 IYEO の役員として必要な考え方やノウハウを身につけ、幅広いネットワークを構築して、参加者それぞれが、研修後に新たな一歩を踏み出せるようにする。

IYEO は平成 27 年度の活動方針として、上記の「社会でリーダーシップを発揮できる人材育成を目指して」を掲げている。また、IYEO 設立 30 周年プロジェクトの目的の一つに、青少年分野での継続的な活動を土台とし、社会的信頼度を上げることとしている。そこで今年の役員研修では、地域のリーダーとして特に必要な発想力、企画力、そして実施運営力に焦点をあて、都道府県 IYEO 役員一人一人が、30 周年プロジェクトのコンセプトを理解し、多世代で活躍する IYEO だからこそ実践できる活動の可能性を知る。そして、自分の強みを理解し、地域でプロジェクトを実行するためのスキルを得ることで、各地域でのさらなる組織力向上を図る。

＜研修の流れ＞

１全体会～IYEO についての理解を深める、IYEO の可能性を知る
（IYEO という全国規模の組織を知る、活動の目的を知る、自分の力を知る）
２分科会～チャレンジファンド制度を理解し、新しい IYEO プロジェクト立案とそのための実行力を高める
３全体会～分科会で考えた企画を共有
４振り返り（あなたはどんな活動を地元の IYEO で展開したいか？）

2015.6.13-14

＜全体会＞

IYEO の組織、概要及び特徴について学ぶとともに、IYEO だからこそ実現できる活動の可能性を考える。

- **IYEO 活動に対するモチベーションアップ**
- **IYEO について理解を深め、IYEO だからこそ実現できること。可能性を知る（基礎編）**
  - IYEO クイズ
  - 団体の特徴について考える
  - 全国レベルの組織で活動するということ
  - 役員の役割とやること
- **企画・立案の基礎を学び、発想力 UP を図る**
  - 地域で実現したいこと
  - ボランティアの意味と意義を理解する

＜分科会＞ **企画力 UP！新しいプロジェクトを発想し、実現しよう**

IYEO 設立 30 周年を記念して、平成 27 年度のチャレンジファンド助成予算が増額された。

そこで、地元の活動を盛り上げたいと考えている人達のやる気スイッチをつけ、新しいプロジェクトの立案のためのスキル（企画書や予算書作成のノウハウ）を学び、実際に企画を実施・運営する際に、運営側が気をつけるべきポイントを理解する。

分科会 A 地元いきいきプロジェクト
地元の強みを生かした地域の活性化を目指したプロジェクトを考えます

分科会 B 多文化わくわくプロジェクト
外国人との交流や国際理解を促進するプロジェクトを考えます

分科会 C 若者きらきらプロジェクト
次世代の育成を目指したプロジェクトを考えます

＊ IYEO 自主活動サポート助成金制度、通称「チャレンジファンド」申請につながるプロジェクトを企画します。

＜全体会＞

分科会で企画したプロジェクトを発表し、実行する際に気をつけるべき具体的内容などを確認する。

【共通事前課題】

① IYEO 自主活動サポート助成金制度、通称「チャレンジファンド」について調べる。http://www.iyeo.or.jp/ja/

② 所属 IYEO にかかわる以下の資料を準備する。

- H27 年度活動計画（H27 年度がない場合は、H26 年度の活動報告でも可。）
- 所属 IYEO が実施した／している／する予定のプロジェクトや活動の概要（内閣府事業受入を除く）
- 所属 IYEO で実施したいプロジェクト案